

望ましい保育環境を中間提言

飯山市保育園・学校課題検討委員会



1月22日 中間提言

少子化が進む実態を踏まえ、市内保育園・学校のよりよい保育・教育環境の充実を図るため、現在の諸課題について検討を重ねてきた飯山市保育園・学校課題検討委員会（服部秀人委員長）から、1月22日、保育園運営について、

長瀬哲教育長へ中間提言が提出されました。中間提言は「望ましい保育環境」として①3歳以上児を、集団としての活動の充実を図るため一定規模のクラス人数が望ましい②3歳未満児は、年齢による発達の差が特に大きく、発達に応じた保育を行うため、できる限り年齢別にクラスを分けることが望ましいとされました。

望ましい保育環境を達成するための具体的な方向性として①喫緊の課題として概ね3年以内に飯山地区の公立保育園は1園とし、施設は「しろやま保育園」とすることが望ましい②飯山地区以外の保育園のあり方については、今後の小学校のあり方や園児数の推移を見ながら検討することが望ましいと提言されました。

このほか、検討委員会からの中間意見書には、公立保育園の現状として▽園児数全体では減少傾向であるものの、核家族化や共働き世帯の増加により、特に3歳未満児の入園が年々増加していること▽保育士不足から3歳未満児の年度途中入園が厳しい状況にあること▽が指摘された一方で、▽公立保育園8園中4園では3歳以上児の減少で、年齢が異なる混合保育を実施▽平成29年度には年長児がいない園もあった等、保育環境の厳しい実態が示されました。

飯山市青少年育成市民会議では、「青少年健全育成で功績のあった個人や団体」、「特に顕著な善行を行った青少年」を毎年表彰しています。該当される方もしくは団体がございましたら、市民会議構成団体または各地区活性化センターを通じて推薦をお願いします。被表彰者は市民会議の理事会で決定し、表彰式は6月上旬の予定です。

【推薦期間】
2月19日(月)～4月19日(木)

【表彰基準】
青少年健全育成のため、8年以上活動した指導者または団体で功績のあったもの、および善行を行った青少年で、その行為が特に顕著であると認められるもの。なお推薦方法等の詳細は直接事務局までお問い合わせください。

【問い合わせ先】
市民学習支援課 社会教育係
☎62-3342

平成30年6月開館予定 仮称「飯山市子ども館」の看護師募集

- 募集人数 看護師（嘱託職員）1名
- 応募資格 看護師資格を持つ60歳未満の方
- 業務内容 病後児保育業務、子育て支援センター業務、市立保育所巡回指導他
- 募集期間 3月2日（金）まで
- 提出書類 履歴書 ■提出先 子ども育成課
- その他 勤務開始は4月からとなります。

※勤務条件等詳細につきましては、下記までお問合せ下さい。
【子ども育成課 子育て支援係 ☎62-3111 内線363】



第40回全国高等学校柔道選手権大会出場

3月20日・21日に、日本武道館で開催の全国高等学校柔道選手権大会に、小野沢暢大選手が長野県代表で挑みます。市長表敬では、力強い決意表明がされました。



12月28日 表敬訪問

ノルディックジュニア世界選手権出場

1月28日から2月3日までスイスで開催されたノルディックジュニア世界選手権大会へ、小林千佳選手と祖父江凛選手が出場しました。



1月11日 表敬訪問 小林選手（左）、祖父江選手

第67回全国高等学校スキー大会出場

2月4日から8日まで岐阜県で開催された大会に、飯山高校をはじめとして多くの選手が出場しました。



1月29日 表敬訪問

各選手の表敬訪問時には、市民の期待を込めた激励金が、市長から手渡されました。

第55回全国中学校スキー大会出場

2月8日から11日まで秋田県鹿角市で開催され、県大会で優秀な成績を取った選手が出場しました。

- ◇沼田 唯聖（瑞穂）（城北） ◇丸山 夏乃（常盤）（城北）
- ◇佐藤 留旗（木島）（城南） ◇小笠原 舜（瑞穂）（城北）
- ◇丸山 萌葉（柳原）（城北）（氏名・出身地区・所属・敬称略）



1月29日 表敬訪問

新しいALTの先生を紹介

外国語指導助手として、新しい先生が着任しました。気軽に声をかけてください。



セイジ 先生
ライト セイジ マイケル
Wright Sage Michael
出身 アメリカ合衆国
担当校 戸狩小学校（拠点）
常盤小学校
東小学校
泉台小学校

この地球に生まれて

飯山市立泉台小学校長 竹田 肇

今、自分が何を書こうか悩んでいるその一瞬にも、世界のどこかで紛争や争い、いざこざやけんかがあったり、場合によっては、死者も出ているというまぎれもない現実。

人種、民族、宗教、性別、障害、病气、その他、多くの要因によって、同じ人間同士が傷つけ合う。結果として、お互いに深い傷跡を残して……

人は、人の生き様に感動する。いろいろな人が、いろいろな生き方をしている。それぞれのドラマがあり、感動がある。それがこの地球。しかし、それだけではない。人は、風景に涙する。涙が溢れてくるような感動がある。人が生き、生物が生き、この地球は存在している。そんな時、本当に「この地球に生まれてよかった。」とつくづく思う。

そんな素晴らしい地球上で、人はなぜ傷つけ合うのか。もつともつと多くの人が、「この地球に生まれてよかった。」と思えるようになれば。

もちろん、こういう自分も周りの多くの人や動物や植物や生物、全てのものを傷つけて今まで生きてきたと思う。今さら、遅いだろが、「本当に申し訳なかつた。」と深く謝りたい。

では、これからの自分できるとは何だろう。それは、自分の周りの全てのものに温かい眼差しを向けること。そしてこの地球の素晴らしさを若い世代に何らかの形で伝えていくこと。そんなことが自分のできるかどうか心もとないが、少なくとも意識して努力していきたいと思うこの頃である。